

[トップページ](#) > [事業のご案内](#) > 仙台市水道局の再生可能エネルギーの活用事例

## 仙台市水道局の再生可能エネルギーの活用事例

東日本大震災以降、エネルギー政策を取り巻く状況は大きく変化し、社会全体で再生可能エネルギーの普及・拡大が強く求められています。

仙台市水道局では、環境負荷のより一層の低減を目的として、再生可能エネルギーの活用に取り組み、多くの施設で太陽光発電や小水力発電を導入しています。

### 各浄水場の再生可能エネルギーの配置図



### 上追沢沈砂池発電設備



発電用最大使用水量※：1日あたり138,200立方メートル

定格出力：199キロワット

年間発電量：約1,280,000キロワット時

電力用途：全量売電（官民連携）

運転開始年度：平成27年度

※発電用使用水量は、水道用水利使用許可量の一部（従属水利使用）

※関連ページ：[官民連携による小水力発電事業の導入（上追沢沈砂池）](#)

### 仙台市水道局について

- 本庁舎所在地  
〒982-8585  
仙台市太白区南大野田29-1
- [各庁舎の所在地](#)
- [水道局の組織と連絡先](#)
- 法人番号：8000020041009